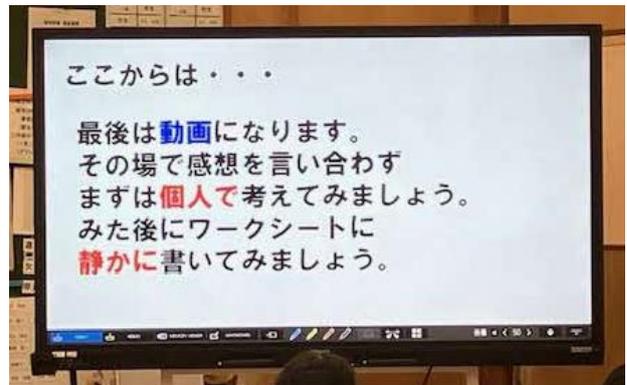


1年生道徳科 授業の記録と感想



〔授業の導入 様々な優勝シーンの写真を見る〕



〔個人思考を促すための視覚支援〕



〔京都国際高校の優勝シーンの動画を視聴〕



〔挙手して自分の意見を言う〕

授業後の生徒の感想

- ・日本でも感じ方が様々で人の思うことは分からないけど、ダメなことは自分で分かっていた方が良くと思いました。間違っていることを自分で行動し注意することも大切だし、自分自身で考えることも大切にしていきたいです。
- ・今回の授業まで、そんな意見の人がいると思っていなかったし、明らかに間違った考え方の人がいたときにどう説明するかを考えたいと思いました。
- ・自分が納得いかないからって、人がよくみるインターネットに書き込むのはどうかと思いました。たとえば校歌が韓国語でも、別にどっちでもよくないんじゃないの？と思いました。
- ・正しい事実を注意できるようになりたいと思うし、まずは自分がそういう注意される側にならないようにしようと思いました。
- ・世の中にはいろいろなものの感じ方があるけど、それをすべて否定するわけではないけど、おかしいと思うことは、何がおかしいかをちゃんと教えていける大人になりたいです。
- ・韓国語だからとか、そういうのはどっちでもよくて、まずは両方ががんばって闘ったことを祝いましょう。

・誹謗中傷があったとき、注意とかする!って言葉では言えるけど、本当にそうになったら言えるかどうか分からないから勇気とかもって言いたいです。それと雰囲気づくりが大切だと思った。

・この時間を通して、私はあまり人を注意する勇気はないけれど、注意しなければ何も変わらないから、たとえ自分に関係のないことでも止める勇気をもとうと思います。

・自分が感じたことを思うのは自由だけど、ネットに書き込んだり、相手が傷つくことをしたりするのは良くないと思った。周囲の人の気持ちを考えて行動しようと思った。

・言っていることが正しいか、相手を尊重できているかを考えることが大切だとわかりました。

板書記録

